

4月1日生まれは1年早く就学する

4月1日生まれの人は、なぜ1年早く入学するのか、4月2日生まれの人とはなぜ学年が分かれるのだろうかという疑問は、誰もが思うことですが、教師は、子どもや保護者からこのような質問があったときに、説明できなければなりません。

1 入学するのはいつなのか（学校教育法22条）

小学校1年生は、満6歳になったら、4月1日に入学する

では、4月1日生まれはいつ満6歳になるのかというのがポイントである。

2 民法では（143条）

誕生日の前日に満年齢に達する

つまり、4月1日生まれは、民法上では3月31日に満6歳になっていることとなります。

この考えは、生まれた日を1日目と計算すると、6年後の3月31日は、5歳と365日目となり、その日が終わる深夜12時に満6歳となるという考え方からきています。

3月31日		4月1日
(満5歳と365日目)	↑	(満6歳と1日目)
満6歳		

* ちなみに、4月2日生まれの人は、3月31日にはまだ満6歳にはなっていないので、翌年の4月1日に入学することになります。

したがって

4月1日生まれの人は、4月2日生まれの人よりも1年早く入学する

3 早生まれとは

1月1日から4月1日生まれ。

4月2日生まれの人よりも1年早く入学することからきている。

 保護者の中には、早生まれで入学することに不安を感じている方もいると思いますが、1年生では、ていねいにゆっくりと、全員ができるまで待つ指導をしていくのでご安心くださいと、説明をしてあげてください。

早生まれのメリットとデメリットについて分析しているサイトを紹介します。

<https://tg-uchi.jp/topics/5340>